



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより176号(R6.8)

津波対策に関する意見交換会を開催しています

意見交換会の様子
(7/24須々木地区)



先月(175号)お知らせしましたとおり、相良港海岸において「レベル1津波」による被害を防ぐための、「堤防嵩上げ・改良」に関する意見交換会を、関係4地区ごと、7月20日(土)より随時開催しています。

既に、今年1月に各地区役員を対象とした意見交換会を実施しており、今回は各地区にお住いの方々が対象であります。

各地区とも、安全安心な施設整備だけでなく、従来の景観や環境(砂浜や松林など)、観光資源(さがらサンビーチなど)に出来るだけ配慮する様、意見をいただきました。

これからも地域住民や海岸利用者の方々と十分なコミュニケーションを図りながら、いただいた貴重な意見が反映される施設整備に努めてまいります。

御前崎港ポートサポーターが表彰されました！

7月24(水)「海の日」海事関係功労者として、国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所長より御前崎港ポートサポーターである「OMAEZAKI BEACH CLEANUP」(代表:中山さん)が表彰されました。



表彰者記念撮影



表彰される中山代表

これは、御前崎港内の海岸における、清掃・啓発・環境美化それぞれの活動内容が評価され、「海をきれいにするための一般協力者」として表彰されたものです。

御前崎のきれいな海を未来へとつなげて行くため、御前崎港管理事務所ではこれからも官民協働で取り組んでまいります。

県中西部「海の玄関口」をPR！



御前崎港の出展ブース
(展示イベントホール)

主に県西部の地域事業者に対しビジネスチャンスを提供する、「ビジネスマッチングフェア」が7月17(水)と18(木)両日、アクティ浜松にて開催されました。

「御前崎港ポートセールス実行委員会」も出展参加し、貨物輸送に最適な御前崎港利用をPRしました。

エコパークの花紹介

トックリラン(ポニーテール/リュウゼツラン科)



当園に移植して10年経つ「トックリラン」の6本の花芽が開花しました。花芽は例年1~2本ですが、6本は初めてです。

和名「トックリラン」は、幹の根元がお酒を入れるトックリに似ていることに由来します。また、ふくらんだ根元には、水分が蓄えられており、暑く乾燥した原産地メキシコで生き抜くための、植物の知恵と言えるでしょう。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。